

まちのリビング創出促進事業 補助金 各種書類の記入例

- *補助金の審査や実績の確認は、各種書類の記載内容をもとに行います。
内容が明確に記載されていないと、内容の確認に時間を要し、審査や補助金交付ができない可能性がありますので、できる限り具体的に記載してください。
- *補助金の申請をお考えの方には、地域活動サポートデイの活用をおすすめしています。地域活動サポートデイでは、どんな事業がしたいのか、申請書に何を書けばいいのか…といった相談に応じていますので、ご活用ください。
- *記入例はあくまで例ですので、ご不明点等あれば市民協働推進課にご相談ください。

様式第1号（第6条関係）

宇治市まちのリビング活動補助金交付申請書

令和〇年〇月〇日

領収書の宛名はこれ！

宇治市長宛て

申請者 団体等名 まちのリビングづくり隊
住 所 宇治市宇治琵琶33番地
代表者氏名 宇治 花子
電 話 番 号 ×××-××××-××××

宇治市まちのリビング活動補助金の交付を受けたいので、宇治市まちのリビング活動補助金交付要項第6条の規定により、関係書類を添えて、次のとおり補助金の交付を申請します。

- 1 補助事業名 放課後ひろば事業
- 2 交付申請額 金 270,000 円
- 3 添付書類
(1)事業計画書
(2)収支予算書
(3)その他市長が必要と認める書類

(事務担当者) ※申請者と異なる場合のみ記入してください。

氏 名	町田 太郎
住 所	宇治市□□□□□□□□
電話番号	△△△-△△△△-△△△△
Eメール	~~~~~@~~~~

(申請者概要)

団体等名	まちのリビングづくり隊
設立目的	放課後に子どもたちが一人で過ごすことなく、地域の人と一緒に居場所に集い、地域で子どもたちを見守る仕組みをつくる。
構成員	5名（構成員名簿のとおり）
HP や SNS	※URL等を記載してください。 HP: ~~~~~ Instagram: @~~~~~
活動実績	※補助金等を活用したことがある場合は、その補助金名も記載してください。 令和〇年 団体設立 親子で木工ワークショップ(〇〇会館) 3回実施 令和〇年度 △△△△補助金活用 まなびのひろば(〇〇センター) 毎月第1金曜日実施
本補助金の採択歴	0回
申請予定・申請済みの他の補助金	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 →補助金名と事業名を記載してください。 補助金名：△△△△補助金 事業名：まなびのひろば

まちのリビングの事業には、他の補助金は併用できません。

様式第2号（第6条関係）

事業計画書

団体名とは別に、
取組自体の名前を付けてください。

(1)事業名	放課後ひろば事業	
(2)事業の対象者 (メインターゲット)	〇〇小学校区の小学生と高齢者	
(3)事業の目的	<p>※事業を通して、どのようなまちを目指すのかを記載してください。</p> <p>地域の大人と子どもたちが顔見知りになり、街中で自然と会話が生まれる地域を目指す。困りごとを地域の人に気軽に相談できる環境をつくる。</p>	
(4)事業の背景	<p>※(3)に向けて何が課題なのか、まちの現状や問題を踏まえて記載してください。</p> <p>共働き世帯が増え、平日に大人が子どもと一緒に過ごす時間が減っている。また、高齢化が進み、地域で孤独を感じる高齢者が増えている。子どもも高齢者も自由に集まれる場所ができれば、子どもも大人も安心して過ごせる地域になると思う。</p>	
(5)まちのリビング の概要	ばしょ	△△△△△
	きっかけ	宿題タイム、あそび、工作、季節のイベント
	つながり	居合わせた大人が子どもに宿題を教えたり、大人が昔の遊びを教えたり、自然と会話がうまれ、地域のつながりができる。

「市民」「地域住民」ではなく、
できるだけ具体的に。

「きっかけ」は、この事業に取り組んだきっかけではなく、
「ばしょ」に人が集うきっかけ（＝しかけ）を書いてください。
「つながり」は、「ばしょ」に集った人同士のつながり（＝地域のつながり）
について書いてください。

	日程	実施内容や場所、参加予定人数、広報方法等
(6)事業の内容	4月 6～2月	企画会議 毎週水曜日「放課後ひろば」(16時～19時) 想定参加人数 毎週 20人
	6月〇日	オープニングイベント開催(10時～13時) DIY ワークショップ…DIY 講師を招き、「放課後ひろば」で使うテーブルや椅子をつくるワークショップ。 想定参加人数 30人 参加費 500円 広報:チラシ、SNS
	8月〇日	夏祭り開催(10時～15時) 放課後ひろばに来たことがない人にも取組を知ってもらえるよう、大規模イベントを実施。 想定参加人数 100人 入場無料(企画ごとに参加費あり) 広報:チラシ、SNS
	12月〇日	クリスマス会実施(10時～15時) 広報:チラシ、SNS 想定参加人数 30人 参加費 500円 ・クリスマスケーキづくり…地域住民に講師になっていただき、お菓子やケーキを作る。 ・お楽しみ抽選会…地域のお店に協力いただき、お店の商品などを景品にした抽選会を実施。 ・やりたいことワークショップ…これから放課後ひろばでやってみたいことのアイディアを出し合うワークショップ。

基本情報（日時とイベント名）のほか、各取り組みの特徴を書いてください。

A → X → A' のダッシュは何か。

(7)事業の効果	<p>※(2)にどのような変化をもたらすのか、(3)はどの程度達成できるのかを記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・毎週定期的に通える場所ができることで、〇〇小学校区におけるまちのリビングとして定着し、そこで毎回顔を合わせることで地域の中に知り合いが増える。・放課後ひろばで一緒に過ごした人と街中で出会ったときに自然と挨拶ができたり、会話ができたりして、地域で孤独を感じなくなる。・地域の人と関わる場所ができて、暮らしやすい街になる。
(8)次年度以降の展望	<p>※資金面や人材面を含め、事業をどのように継続・発展させていくのかを記載してください。</p> <ul style="list-style-type: none">・放課後ひろばに来る人のなかから、運営に協力してくれる人を探す。・放課後ひろばに来る人が自主的にひろばのイベント企画や運営に関われるような仕組みをつくる。

「やりたいこと」だけでなく、
それをするために、資金調達や人員体制をどうしていくか。

収支予算書

事業名	放課後ひろば事業
-----	----------

(収入) ※黄色のセルには数式が入っているので、入力しないでください。

科目		金額	摘要(内訳、積算を可能な限り具体的に記載してください。)
まちのリビング活動補助金		270,000 円	
自主財源	事業収入	50,000 円	6/〇参加費 15,000円(500円×30人) 8/〇販売ブース売上 20,000円 12/〇参加費 15,000円(500円×30人)
	その他収入	0 円	
	自己負担金	1,500 円	
総収入(A)		321,500 円	※総支出(D)と同額

(支出) ※黄色のセルには数式が入っているので、入力しないでください。

科目		金額	摘要(内訳、積算を可能な限り具体的に記載してください。)
対象経費	報償費(団体構成員以外)	75,000 円	講師謝礼 50,000円(10,000円×5人) ボランティア謝礼 25,000円(5,000円×5人)
	団体人件費(団体構成員)	25,000 円	5,000円×5人
	旅費	0 円	
	需用費	71,500 円	
	消耗品費	25,000 円	文房具、ボードゲーム
	燃料費	0 円	
	食糧費	7,500 円	講師のお弁当代(1,500円×5人)
	印刷製本費	39,000 円	チラシ 9,000円(3,000円×3回)、のぼり30,000円
	役務費	6,000 円	
	通信運搬費	0 円	
	広告宣伝費	0 円	
	手数料	0 円	
	保険料	6,000 円	イベント保険(30円×200人)
	使用料・賃借料	108,000 円	△△△使用料(12,000円×9か月)
	設備整備・備品購入費	36,000 円	折りたたみ式テーブル(12,000円×3台)
その他	0 円		
対象経費計(B)		321,500 円	
対象外		0 円	
		0 円	
		0 円	
対象外経費計(C)		0 円	
総支出(D)=B+C		321,500 円	※総収入(A)と同額

様式第4号（第6条関係）

宇治市まちのリビング活動補助金事前着手届

令和〇年〇月〇日

宇治市長宛て

申請者 団体等名 まちのリビングづくり隊
代表者氏名 宇治 花子

令和〇年〇月〇日付けで申請した宇治市まちのリビング活動補助金について、補助金の交付決定前に事業に着手したいので、届け出ます。

なお、申請事業が交付決定されない場合においても、一切異議は申し立てません。

事前着手の理由	6月のオープニングイベントに向け、4月から広報準備等をはじめため。
着手（予定）年月日 ※事前準備を含む 事業開始日	令和〇年〇月〇日

- (注)・着手から交付決定までの間に事業内容を変更しないでください。
- ・着手（予定）年月日は、令和7年4月14日以降かつ交付申請日以降の日付としてください。着手（予定）年月日以前の支出は補助対象外となります。

様式第5号（第7条関係）

宇治市まちのリビング活動補助金変更承認申請書

令和〇年〇月〇日

宇治市長宛て

申請者 団体等名	まちのリビングづくり隊
住 所	宇治市宇治琵琶33番地
代表者氏名	宇治 花子
電 話 番 号	×××-××××-××××

補助事業に係る事業計画の変更をしたいので、宇治市まちのリビング活動補助金交付要項第7条の規定により、関係書類を添えて次のとおり申請します。

- 1 補助事業名 放課後ひろば事業
- 2 交付決定年月日 令和〇年〇月〇日
- 3 変更理由
天候不良により、予定していた夏祭りが実施できず、予算に大幅な変更があったため。
- 4 添付書類
(1)事業計画書
(2)収支予算書

様式第6号（第8条関係）

宇治市まちなのリビング活動補助金実績報告書

令和〇年〇月〇日

宇治市長宛て

交付決定通知書の右上の日付

申請者 団体等名 まちなのリビングづくり隊
住 所 宇治市宇治琵琶33番地
代表者氏名 宇治 花子

令和〇年〇月〇日付けで交付決定のあつた次の補助事業について、当該補助事業を完了したので、宇治市まちなのリビング活動補助金交付要項第8条の規定により、関係書類を添えて報告します。

1 補助事業名 放課後ひろば事業

2 完了年月日 令和〇年〇月〇日

この日までの支払い（領収書）が補助対象

3 添付書類

(1)実績調書

(2)収支決算書

(3)その他市長が必要と認める書類

事業計画書のコピペはNG!
実績に基づいて書いてください。

様式第7号（第8条関係）

実績調書

(1)事業名	放課後ひろば事業	
(2)事業の内容 ※事業の様子がわかる写真や記事、レポートなどを合わせて提出してください。写真は市の資料や広報等に使用する場合がありますので、肖像権等に問題のないものを提供してください。	日程	実施内容や場所、参加予定人数、広報方法等
	4月〇日 (月)	企画会議 6月以降の取組について内容を決め、チラシを作成した。
	6～2月 毎週水曜日	放課後ひろば(16:00～19:00) 全36回 毎回平均20人が集い、小学生が宿題をしたり、友達と遊んだりする場となった。近所に住む大学生や高齢者がボランティアとして参加してくれ、多世代交流も生まれた。
	6月〇日 (土)	オープニングイベント開催(10:00～13:00) DIYワークショップ…DIY講師を招き、「放課後ひろば」で使うテーブルと椅子を作った。 参加者同士が協力して木製のテーブルと椅子に絵を描いたり、ペンキを塗ったりした。 参加人数 25人 参加費 500円 広報:チラシ、SNS
8月〇日 (土)	夏祭り開催(10:00～15:00) 近隣のお宅やスーパーにチラシを貼らせてもらい大々的に告知したことで、普段ひろばに来ない人にも取組を知ってもらうきっかけになった。 昔遊びコーナーでは、未就園児から高齢者までが一緒に遊んだ。 キッチンカーも用意したことで、通りすがりの人も足を止めてくれた。 参加人数 約150人 入場無料(縁日コーナー300円、その他物販あり) 広報:チラシ、SNS	

	<p>12月〇日 (土)</p>	<p>クリスマス会実施(10:00~15:00) 広報:チラシ、SNS 参加人数 50人 参加費 500円</p> <p>・クリスマスケーキづくり…地域住民が講師となつて、参加者と一緒にケーキとクッキーを作った。</p> <p>・お楽しみ抽選会…地域のお店から、景品として割引券やお菓子などを提供いただき、抽選会を実施した。</p> <p>・やりたいことワークショップ…これから放課後ひろばでやりたいことのアイディアを出し合った。 (アイディア) 絵本交換会、クッキング、ゲーム大会、駄菓子屋</p>
<p>(3)事業の効果</p>	<p>※事業を行ったことで、参加者や地域にどんな変化や効果があったかを記載してください。</p> <p>・毎週のひろばとイベントを通して、放課後ひろばが地域の交流の場として多くの人に認知された。</p> <p>・参加者からは「近所の人と仲良くなれた」「毎週の楽しみができた」という声を頂き、地域住民に求められる場になったと思う。</p> <p>・放課後ひろばに参加する子どもたちやボランティアは、イベントでの「やりたいことワークショップ」などを通して、自分たちからやりたいことを提案し、実行するようになり、参加者も一緒になって場づくりに関わるようになった。</p>	
<p>(4)問題点・課題</p>	<p>※事業を実施する中で気づいたことや改善点を記載してください。</p> <p>・「放課後ひろば」としたことで、初めは子どもの参加が多かったが、イベントを通じて地域の大人の参加も増えた。</p> <p>・イベントの準備時間を十分にとることが難しく、主催者同士のやり取りや、ボランティアとのやり取りに誤解があった。 →団体の中で連絡役など役割分担を明確にする。</p> <p>・企画の準備をするなかで、集客や大きなイベントを成功させることに集中してしまい、当初の「地域住民のつながりづくり」という目的を見失うことがあった。 →団体内の意思共有を行い、相談し合える環境をつくる。</p>	

収支決算書

事業名	放課後ひろば事業
-----	----------

(収入) ※黄色のセルには数式が入っているので、入力しないでください。

科目	金額	摘要(内訳、積算を可能な限り具体的に記載してください。)
まちのリビング活動補助金	270,000 円	
自主財源	事業収入	71,500 円 6/〇参加費 12,500円(500円×25人) 8/〇販売ブース売上 34,000円 12/〇参加費 25,000円(500円×50人)
	その他収入	20,000 円 地域住民からの協力金(寄付)
	自己負担金	0 円
総収入(A)	361,500 円	

(支出) ※黄色のセルには数式が入っているので、入力しないでください。

科目	金額	摘要(内訳、積算を可能な限り具体的に記載してください。)	
対象経費	報償費(団体構成員以外)	80,000 円 講師謝礼 50,000円(10,000円×5人) ボランティア謝礼 30,000円(5,000円×6人)	
	団体人件費(団体構成員)	25,000 円 5,000円×5人	
	旅費	0 円	
	需用費	58,900 円	
		消耗品費	23,500 円 文房具、ボードゲーム
		燃料費	0 円
		食糧費	6,750 円 講師のお弁当代(1,350円×5人)
		印刷製本費	28,650 円 チラシ(2,950円×3回)、のぼり19,800円
	役務費	6,000 円	
		通信運搬費	0 円
		広告宣伝費	0 円
		手数料	0 円
		保険料	6,000 円 イベント保険(30円×200人)
	使用料・賃借料	108,000 円 △△△使用料(12,000円×9か月)	
設備整備・備品購入費	34,450 円 折りたたみ式テーブル3台		
その他	0 円		
対象経費計(B)	312,350 円		
対象外	10,000 円	団体構成員の名刺	
	0 円		
	0 円		
対象外経費計(C)	10,000 円		
総支出(D) = B+C	322,350 円		
次年度への繰越(E) = A-D	39,150 円	繰越金は今後当該事業を実施する際に使用します。	

繰り越してできるのは活動補助金採択事業のみで、スポットは繰り越してできません(→A=Dで決算)。